

Densho Bato

でんしょ鳩



公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp
URL:http://www.ksvk.jp/
◇郵便局振替口座 / 福岡 01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座 / 2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇第34回定期総会を終えて 2~3P
~情報をつないで 会員とともに~ 事務局長 竹田 英樹

◆お知らせいろいろ 4P

- ・サマースクールボランティア募集
- ・国際車椅子バスケットボール大会ボランティア募集
- ・わっしょい百万夏まつりふれあい広場ボランティア募集
- ・みんなの役に立つロボットアイデア大募集
- ・荒川さんCD好評発売中!

◇ボランティア物語 77 5P **好評連載中!!**
「カタカナ言葉」 宮崎 浩

◆北九州市福祉のまちづくりネットワーク 5P
リレーレポート④
城野駅周辺道路の点検に参加して
NPO法人列島会 創造館クリエイティブハウス 伯井 裕

◇MYフレンド 6P
事務局職員 鳥居 千里

◆あったらいいね!こんなトコ 7P
障害があっても利用しやすいお店などの情報を募集します。

◇第53回障害者スポーツ大会ボランティア 7P

◆Facebook絶賛更新中! 8P

◇協会カレンダー 8P

座標軸

街中の車道端に青色の
自転車専用道が目につ
きます。

自転車が進道が無神経
にも走り過ぎて行くこと
がよくありましたので、歩
行者の安全と快適に自転
車が走行出来るようにな
りつつあるのは嬉しくもあ
ります。



しかし、
車いすを利
用している方から「わたし
はどちらを走れば良いので
すか」と問われました。
「自転車ではないので歩道
ですよ」と答えたら、歩道
を歩く人から「車道を走っ
て」と言われたそうです。
快適なシステムを不快に
感じなければならぬのは
首を傾げたくありません。

(K.O.)

第34回定期総会を終えて

～情報をつないで 会員とともに～

平成27年5月30日に東部障害者福祉会館で第34回定期総会が開催されました。

竹田副理事長の司会で総会の開会が宣言され、続いて会員の音部洋輔さんがボランティア協会の基本理念を朗読しました。

岡田理事長から、障害のある人を取り巻く環境はまだまだ厳しい状況にあるが来年から施行される「障害者差別解消法」が、障害のある人の社会参加を進めてくれることを期待する、とあいさつがあり、その後、議長選出に入りました。

議長には、国際車椅子バスケットボール大会のボランティアリーダーの佐野哉夫さんが推薦され選任されました。

議事に入り、総会成立の定数を確認後、議事録署名

人に個人会員の織田健さんと団体会員の「ふうせんバレーボール振興委員会」の大木隆行さんが選任されました。

【平成26年度事業報告】
執行部から重点事業の取り組みについて報告がありました。

1つ目は「ホームページの活用」について、中長期計画の3年目事業として取り組んだ情報提供ツールのホームページのリニューアルは26年度内で整備が終わり、27年度から新たなホームページとしての情報提供ができる環境が整い、ホームページを活用した情報発信事業を検討することになった。

2つ目は「ボランティア活動の促進」について、日頃個別に活動している人たちの交流や情報交換を目的に、作業など

の活動にも積極的に声かけをした。また、若者の参加を促す活動の創出を図るため大學生ボランティアとの意見交換会を計画していたが、26年度内での実施には至らず、27年度に持ち越すことになった。

3つ目は「障害者の余暇活動支援」について、昨年度立ち上がった障害者の余暇活動支援連絡会の事務局をボランティア協会が担当するなど機能を強化させ、関係団体および行政との検討会を実施した。

4つ目は「企業との連携・協働事業の推進」について、障害のある人に対する理解促進に向けて、企業従業員に対し研修会を開催した。障害者スポーツ支援についても、国際車椅子バスケットボール大会などで企業との連携を



進めてきたが、少しずつ定着してきている。また今年度は、企業との新たな連携として、「夢の福祉ロボットアイデアコンテスト」の実施に向けて、協議を重ねてきた。

5つ目は「障害福祉団体連絡協議会(障団連)の事務局強化と障害者差別解消法の施行へ向けた準備」について、事務局を強化するために職員2人体制や関係団体の応援職員とも連携して、「障害者が地域で顔の見える存在」になるよう講師の出席、活動を積極的に取り組み、民生児童委員の人たちとの

意見交換にも取り組んだ。また、2年後の法律施行に向けて、関係機関・団体とともに課題を整理するため「障害者差別解消法を考える有志の会」にも参加し、ともに課題を整理したこと、などが報告されました。

【平成26年度決算報告】
収入については、正会員の減少傾向が止まり久しぶりに増加したことによる会費収入の増額や赤字決算の見込みを打開するため年末の特別寄付を集めた結果、会員の協力により多くの特別寄付が集まったこと。

支出については、職員の年度途中の退職後、新たな職員を補充せずにはがらばった結果、人件費を抑えることができたことなどで、全体の収支として、収入が支出を上回り、4年ぶりの黒字決算となったことが報告されました。

【第18期役員選出】
今回は、平成27・28年度の二年間の役員を選出しまし

た。(総会後には臨時理事会が開催され、理事の互選で3役が選出されました。

●理事「14名」

- ・ 理事長 岡田和敏
- ・ 副理事長 竹田英樹
- ・ 常務理事 古賀由美子
- 鮎川学夫 柴田泰博
- 今村浩司 富安兆子
- 大曲千代子 中島浩二
- 佐々木直子 宮崎 浩
- 韓 星民「新」
- 山内英樹「新」
- 堂原弘志「新」
- 監事「2名」
- 羽地良一 堺 俊治

【平成27年度事業計画】

中長期計画4年目として、障害の正しい理解の普及と、障害のある人が積極的に社会活動に参加し、地域で自分らしく暮らすための環境づくりへの取り組みを更に進めていく方針の提案がありました。

また、平成27年度は、北九州市が策定した「第4期北九州市障害福祉計画」のスタ

ートの年で、計画の中にある障害のある人の社会参加推進に関係の深い「障害者差別解消法」施行1年前の年としての課題整理など、関係団体と一緒になって取り組んでいくことが説明されました。



重点事業については、4つ掲げて取り組むとしています。

1つ目は「ボランティア活動の促進」について、ボランティア活動者のモチベーションアップのためボランティア活動のメニューを開拓する。会員の活動参加促進の一つとして、会員が知り得た障害のある人も利用できるバリアフリーお店情報などを提供してもらい、当協会の広報活動に加えていく。今年度は、特に若者の参加を促す活動の創出を図るため「大学生ボランティア交流研修会」を開催する。

2つ目は「障害者の余暇活動支援」について、ここ数年取り組みが続いている障害のある人の余暇活動支援については、「障害者の余暇活動支援連絡会」の事務局として、関係団体及び行政との検討会を継続するとともに、ボランティアによる支援活動を継続しながら課題解決の方策を模索する。

3つ目は「ドリカム企画夢プロジェクトの開催」について、日常生活の支援と潤いのある生活を構築するためロボット企画を通して、「夢の福祉ロボットアイデアコンテスト」を開催する。

4つ目は「障害者差別解消法の施行に向けた準備」について、障害福祉団体連絡協議会の事務局担当を継続し、更に今年度は1年後の障害者差別解消法施行に向けて、関係機関・団体とともに課題を整理し、解決のために取り組んでいくこと、などが説明されました。

【平成27年度収支予算】

全体の予算の考え方としては、平成26年度の決算額を基本とし、収入額は抑え気味に、支出額は大目の額にしている。重点事業に係る経費については増額している。

収入見込みは、各科目とも、概ね平成26年度の決算額に近い金額を見込んでおり、全体として26年度決算額より200万円ほどの増額予算である。

支出見込みについては、情報収集や研修会等の重点事業の実施のために、消耗品費や印刷製本費などの事務経費を増額しており、全体として26年度決算額より220万円ほどの増額であることが説明されました。

【グループで考えよう 障害者差別解消法クイズ】

議事終了後、休憩を挟み、3つのグループに分かれて、ボランティア協会の活動にも関係のある平成28年4月から施行される障害者差

別解消法をクイズ形式で勉強しました。

障害者差別解消法がどのようになしてきたか、障害者権利条約からの流れについて勉強しました。北九州市でも施行される1年前の取り組みとして、障害者差別解消法連絡会議が立ちあがり、関係団体・企業などが課題整理について、取り組んでいることなどが紹介されました。

最後のプログラムとして、荒川孝さんの作曲したボラ協のテーマソング「風をください」が作られた経緯などを説明した後、会員の永松玲子さんにリードボーカルを務めていただき、参加者全員で「風をください」を大合唱しました。

今回の総会は、障害者差別解消法という新しい法律をみんなで勉強しましたが、障害福祉も一つの転換期を迎えるのだと実感した総会でもありました。

(事務局長 竹田 英樹)

ボランティア活動・コンテストのおしらせ

元気なお兄さん お姉さんを募集

■障害児の長期休暇対策事業

北九州市内にある特別支援学校PTA主催の「サマースクール」が実施されます。障害のある子どもたちと、夏の思い出をつくりませんか? プール遊びや、ピザづくりなど、楽しい企画が盛りだくさんです!!

■日程

7月下旬～8月末日

※一日だけの参加も大歓迎!!

■開催予定校

- ・小倉北特別支援学校
- ・小倉南特別支援学校
- ・八幡特別支援学校
- ・八幡西特別支援学校
- ・その他
公共施設、
民間施設の活動あり



車椅子バスケットを一緒に 運営してくれる人募集

■第12回北九州チャンピオンズカップ 国際車椅子バスケットボール大会

今年も11月13日(金)から15日(日)まで開催されます。応募用紙は7月中旬から、ボラ協の他、各区役所や市民センター、障害者スポーツセンターなどに置きます。

事前研修があるからボランティアが初めてでも安心して参加できます。

■募集期間

7月15日～定員になり次第

■定員 130名

■活動場所 北九州市立総合体育館



お問合せ、お申し込みはお気軽に事務局まで! 電話 093-882-6770 (共通)

わっしょい百万夏まつり 運営のお手伝い募集!!

■わっしょい百万夏まつり・ふれあい広場

「障害者だって、おまつりを楽しみたい!!」そんな願いから、障害のある人もない人も、ともに参加して楽しめる「ふれあい広場」が今年も開催されます。運営のお手伝いをして下さる方を募集します。

●日程・時間

8月1日(土)・2日(日)

15時～21時

●活動場所

北九州市市役所東側駐車場



みんなの役に立つ ロボットアイデア大募集

■夢の福祉ロボットアイデアコンテスト

「障害のある人にこんなロボットがあったら助かるかも!」「こんなロボットができれば、もっと楽しくなるね」そんなアイデアを募集します。

■募集は7月中旬から!詳細は後日案内します

小学生から社会人まで、たくさんの方からのアイデアをお待ちしています!

荒川さんCD好評発売中!

ボラ協の会員で作曲家の故・荒川孝一さんの作品CDをボラ協にて1枚300円で販売しています。ボラ協のイメージソング「風をください」も収録!



広告



SKC 会計グループ 税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務 グループ会社

〒806-0011 北九州市八幡西区紅梅二丁目9-16
TEL. 093-645-0129 / FAX. 093-645-0070
<http://www.skc-tax.or.jp/>

株式会社さかい経営センター 株式会社SKC計算センター
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州
(岩本英俊行政書士事務所)

宮崎浩さんは、当ボランティア協会の理事です。
このコラムは、宮崎さんの体験を通した思いをつづったものです。

ボランティア物語

-77-

「カタカナ言葉」

宮崎 浩

「ヘルパーステーションから来ました。ケアマネです」
「あんた、どこの国から来た人ね」と、バーちゃん、家になげなかった。

戦時中、カタカナ言葉は、敵の言葉として使えなかったというのは70年前。

今や街の中、僕たちの身の回り、カタカナで溢れかえっている。

「カタカナを使わないようにしましょう」と言っていた人がいたけど、それは、絶対に無理な話。

確かに、日本語には、漢字、ひらがな、カタカナと三つも表記があつて、こんな難しい言語はないらしい。

でも、僕たちは、何気に書き、読み、話している。
「カタカナって何だろう」
少し調べてみた。

日本人が初めて目にした

という文字は漢字。「漢」すなわち、中国から伝わった。

やがて、人々は、話し言葉に漢字の音をあて文章を書いていった。「夜露死苦」というように。

そして平安時代。特に女性の間で「こんな漢字だらけの文章は、ややこしいわ」と漢字全体を崩して、簡略して、ひらがなができた。

一方、貴族の男性の間では、「こんな弱々しい文字より、漢字だぜ」と漢字の片からカタカナができた。

アは阿のこごとへん、イは伊のにんべん、ウは宇のうかんむり……。というように片仮名ができた。

さて、現在、カタカナは、外来語を表すのに、とても便利な文字となっている。

和製英語もたくさん。パソコンとかペットボトルとかは、日本でしか通じない。

そして、何と言つても、カタカナは、意味がありすぎて訳すことができない言葉
を三言で表してくれる。

例えば、「ボランティア！」

北九州市福祉のまちづくりネットワーク

(リレーレポート²⁴)

城野駅周辺道路の

点検に参加して

NPO法人列島会創造館

クリエティブハウス 伯井 裕

今回、城野駅周辺にて行われたバリアフリー点検活動に参加しました。

こういった活動に参加するのは2度目ですが、私のような車椅子利用者からの観点だけではなく、様々な障がいをもつ人たちからも意見を聞くことよって見えてくるものもありました。

私は視覚障がいのある方とペアになったのですが、その方と点検を行ったものの中で二つ例を挙げると、車道と歩道の境目の段差は、1センチ程度など極力少ない方が車椅子利用者にとってはよいのですが、視覚障がいのある方の観点から考えると、あまりに平坦にしてしまった場合には車道と歩道の境

目が分かりにくく、車道に出てしまう危険性があります。

そのように車椅子では利用しやすくても、その他様々な障がいのある方が利用しにくくなってしまつてはバリアフリーの意味がなくなつてしまいます。

それを考慮した上でいうと、城野駅の駅舎や周辺の歩道は車椅子でも渡りやすくまた視覚障がいのある方でも段差に気付きやすい高さで設定されていて、非常に利用しやすいものになっていました。

なかには、屋内の案内図の点字が分かりにくいなど改善が必要な点はまだ少しありましたが、全体的には概ね良いのではないかと思います。

また、次回からは駅構内が完成した後でなく、完成前にバリアフリー調査を行うとなお良いのかもしれない。

広告 明るく・元気に・前向きに! 困ったときはお互い様

業務内容

資料の電子化・データ処理・ホームページ作成・
アクセシビリティ検証・企画・デザイン・印刷各種・
各種コピー・大型カラー出力・安全標識作成

障害者と共に生き活きと働ける職場づくりを実現するため、
日々頑張っています!



三菱化学(株)100%出資特例子会社
有化成フロンティアサービス
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石1-1
TEL093-643-4390 FAX093-643-4393
<http://kfs.rsi.co.jp>



—ボランティア協会にはいつ入職されましたか。—
今年の四月に入職しました。

—前職は—
北九州市社会福祉協議会の権利擁護・市民後見センターで事務職として五年間仕事をしました。嘱託職員は四回までしか更新できないので、ボラ協の職員募集を知り応募しました。

—ずいぶん違いますか—
権利擁護センターでは事務職でしたが、一日何十回も知的、精神の障害者、認知症の人と電話で対応しました。ボラ協に入ってから障害者の人と接するようになり、障害はあるけど活躍していることが新鮮で一緒にやりたいと思います。

—障害者観に変化はありましたか—

—ボラ協でやりたいことは—

—興味は何ですか—



鳥居 千里さん

ボラ協を盛り上げていきたいです。

—最初の仕事は何ですか—
障害者スポーツ大会のボランティア募集を担当します。十五人のボランティアは西南女学院と折尾愛真高校の学生さんでした。折尾愛真高校では学校に直接電話して

お願いしました。
—ボラ協でやりたいことは—
今まで牛乳配達・印刷・生命保険の営業・チラシやホームページの作成等いろいろな仕事をしてきたので、ボランティアに関しては素人ですが、今までの仕事に役に立つのではないかと考えています。

—興味は何ですか—
ミシンで布を縫い小物を作ることが好きでした。娘の手提げ袋や自分の財布、通帳入れ等いろいろ作りました。市社協を退職する時には支援員の方にブックカバーを作ってプレゼントしました。他には庭いじりです。家庭菜園でトマト・ピーマン・パジルを育てています。自分の母親と同居しているので女三人、三代で運動を兼ねて近くの公園に散歩にも行きます。

広告 介護サービスの相談・サービス事業所との連絡調整・要介護認定の代行申請も行います。

●デイサービス
●訪問看護
●訪問介護
●訪問リハビリ

●ケアプラン作成
●グループホーム
●在宅介護無料相談

株式会社 シダー <http://www.cedar-web.com>
〒802-0026 北九州市小倉北区大島1-7-19
TEL 093-513-7855 FAX 093-513-7858

JASDAQ
Listed Company 2435

あったらイね! こんなトコ

みなさんがお住まいの地域で「車イスでも入りやすい」「店員さんが親切」など、素敵なお店や施設・お気に入りのスポットはありませんか?

このコーナーは、みんなが使いやすいお店やお気に入りのスポット、ホッとできる場所などを紹介し、「あったらイね!こんなトコ」、「行きたいね!こんなトコ」とみんなが楽しく集える場や利用しやすい建物などをたくさん知っていただきたい、という思いでスタートします。



素敵なお店や、雑貨店、使いやすいトイレなど、いろいろな情報をお待ちしています!



- ・ご紹介いただいたお店などには、ボラ協から確認の連絡をします。
- ・でんしょ鳩に掲載する他、ボラ協のホームページやフェイスブックでも紹介するので、要チェックだよ!

北九州市障害福祉ボランティア協会
TEL093-882-6770 メールはこちら→

第53回北九州市障害者スポーツ大会ボランティア

5月に、浅田真央と北島康介が現役復帰するという記者会見をテレビで観た方も多いと思います。言葉や表情はとても穏やかでしたが、私は、内に秘めたる闘志のようなものを目から感じとる事が出来ました。



招集係のボランティアとして参加

そこでは、選手の皆さんには、出来るだけテントの日陰で待つてもらいました。また、スムーズに集まっていたいただき競技場所まで落ち着いた心で行っても、出来るようにも出来ました。並んだ後、待つ時間が長くなりそうだったら疲れないよう座って待つていただきました。

と間近で接し、選手の方数人と会話をすることも出来ました。「○○メートル跳ぶのが目標」「○○秒を切りたい」と自分の記録へ挑戦しようとしている方や、「メダルが欲しい」「金メダルを取りたい」と順位を目標にしている方など、人それぞれ目標とする

私たちのこのような活動が、選手の皆さんの力を最大限発揮することに少しでも役に立っていたら幸いです。選手の皆様、最高のパフォーマンスを見せることが出来ましたか? (佐野 哉夫)

広告

Celub Building No.3

5F

BAR & DINING
MARYCO GRAND CRU

マリコ・グラン・クリュ

tel.093-513-0707

小倉北区魚町2-3-9 セルブ第3ビル5F・3F
open 18:00 / close [金・土・祝前日]翌3:00, [日~木]翌1:00
[座席]46席(カウンター 8席・個室8席・ホール30席)
[定休日]不定休(電話にてお問い合わせ下さい)
※3Fに最大70名まで対応できるホールもご用意



ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

- 蔵内 綾子 栗山 敦治 栗山 高子 権藤 説子
- 杉森 悠子 西村 邦子 (株)新光機器 (有)コア
- 門司みなとライオンズクラブ

○使用済み切手・テレカなど

- 牛島実基子 公文真理亜 竹内 隆夫 森山 幸恵
- 北九州市立一校市民センター 北九州中央高等学校
- 北九州市立小池特別支援学校 西日本新聞民生事業団
- 北九州市保健福祉局保護課 大平メデイカルケア病院
- 北九州市人権問題啓発推進協議会 らしくの会
- 若松区役所総務企画課

事務局からのお知らせ Facebook 絶賛更新中!!

ボラ協ではイベントや講座の情報、事務局の日常風景をFacebookにアップしています。→

会員さんからの「この写真をボラ協のFacebook



に載せて?」などの情報もお待ちしております。

メールアドレスに写真とFacebookに掲載可能なお名前を記入してメールを送信してください。

あなたもボラ協のFacebookに参加してみませんか?

E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp



あそびに来てね!!

今年もわっしょい百万夏まつりでは、障害のある人もない人も、ともに参加して楽しめる「ふれあい広場」が開催されます。ボラ協は毎年恒例リサイクルバザーで出店します。

みなさんもぜひ掘り出し物を探しに来て下さい。昨年好評だったフラッシュモブを今年も行います。お楽しみに!

●日時/8月1日(土)・2日(日) 15時~21時

●場所/北九州市役所東側駐車場 ※同時にリサイクルバザーの品物も募集中で~す!



詳しくは事務局まで
093-882-6770

協会カレンダー

15日(土)	1日(土)	1日(水)	1日(月)	6月
会報第200号発行	「わっしょい百万夏まつり」ふれあい広場	「ひこうせん未来」第73号発行	北九州市障害者相談支援事業協会理事会(竹田)	
		第22回ふうせんバレーボール北九州大会(後援事業) 常任委員会	北九州市障害福祉団体連絡協議会「交流バスハイク」	
		北九州市福祉のまちづくりネットワーク定例会	夢の福祉ロボットアイデアコンテスト実行委員会	
		障害児の長期休暇対策事業「サマースクール」開始	北九州市障害福祉団体連絡協議会第18回定期総会	
			見えない見えにくい人のための福祉機器展(協力事業)	
			会報第199号発行	
			北九州市障害福祉団体連絡協議会常任委員会	
			大学生ボランティア交流研修会	
			とりはた玄海園ボランティア講座	
			28日(日)	
			25日(木)	
			29日(月)	
			7月	
			5日(日)	
			8日(水)	
			15日(水)	
			27日(月)	
			8月	
			2日(日)	